



常時着用



適切な連絡手段の確保

小型船の船長さんへのお願い

岡山県と香川県で、過去5年間（平成24から28年までの間）に発生した海難644隻のうち、413隻が小型船による海難です。事故種別では、衝突、乗揚げ、機関故障・運航阻害※が上位を占めています。これら海難の主な原因是、見張り不十分、出港前の点検不十分です。

そこで

※運航阻害とは、燃料欠乏、バッテリー過放電等が原因で自力航行ができず他船の航行の障害となる海難



励行



励行



気象・海象の
常時把握



無理のない
航海計画

釣り中も見張りを行いましょう

- 双眼鏡、レーダー等活用し、他船の動向確認
→接近船を早期発見し、衝突を防止
- 自船の位置、周囲の地形（浅瀬や漁具等）の確認
→乗揚げの防止

出港前の点検を行いましょう

- 燃料油の残量は十分か
- バッテリー電圧は十分か
- エンジンオイルは適量か etc
(詳しくは自船の取扱説明書等で確認を)

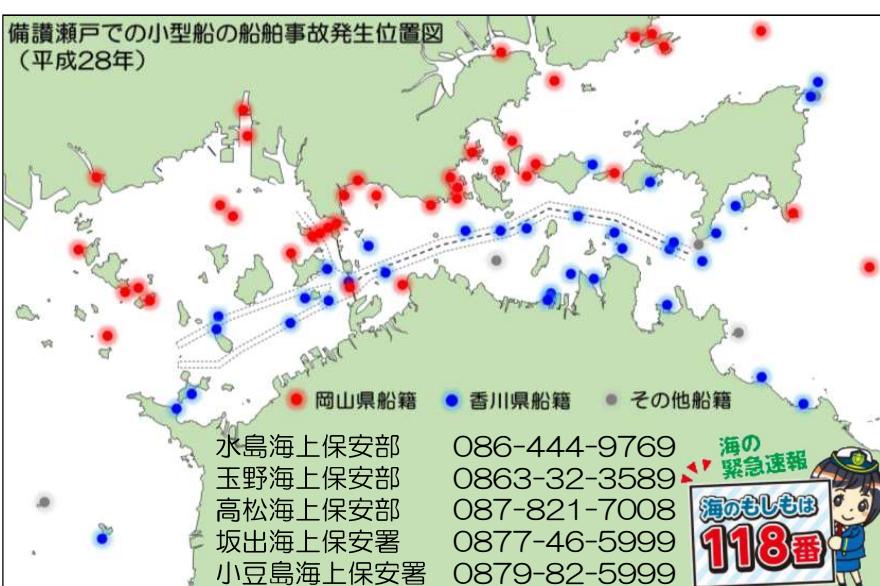
最新の気象海象情報を入手しましょう

- 気象サイトや海の安全情報の活用



無理のない航海計画を立てて、予定を家族や友人に知らせておきましょう

- 携帯電話の電池切れや電波が届かない等に備える



見張り不十分による衝突事例



燃料欠乏による乗揚げ事例

このリーフレットは、(公財)海上保安協会広島地方本部の助成により作成しています

KO project
KOの意味は、「海難をノックアウトする」意味と、香川県(KAGAWA)と岡山県(O KAYAMA)の頭文字からなります